



HFA キッズ通信



<http://www.hyogo-fa.gr.jp/kids/index.html>

但馬サッカー協会

特定非営利活動法人 但馬サッカー協会では「キッズサッカーフェスティバル」「訪問スクール」「キッズリーダー養成講習会」の3つを他の都市協会同様に活動を展開しております。

今年度は(公財)日本サッカー協会の後援を得てJFAキッズサッカーフェスティバル2018 in 但馬を自然豊かな神鍋高原の全但バス但馬ドームにて6/24(日)に開催します。「多くのキッズを満面の笑みにする」をスローガンにサッカーを通じて体を動かす楽しさと新たな友達を作る場となるよう、但馬協회를挙げて取り組んでいく所存です。

また、今年は待ちに待った待望のキッズリーダーインストラクターが但馬に誕生しました。今後は但馬のキッズリーダーの育成にも力を入れるべく、但馬でキッズリーダー養成講習会を6/23(土)に神鍋高原のときわ野体育館で実施します。多数のご参加をお待ちしております。

但馬地方の少子化の波は津波の如く、もう直ぐ傍まで押し寄せてきております。4種委員会とも連携して但馬のサッカーファミリーを増やす活動に、より一層の尽力をしていきたいと思っています。

(但馬サッカー協会キッズ委員会 上田圭一)

キーワードは、心を込めて

2018日本サッカー協会キッズ巡回指導責任者研修会が4月14日(土)から15日(日)の2日間、静岡県帝人アカデミー富士で開催されました。全国47都道府県の巡回指導責任者と11都道府県からオブザーバー参加希望者を含め58名で実施されました。兵庫県から私と溝口氏(姫路協会)の2名が参加しました。

初日は、研修会のガイダンスなどが行われた後、JFAインストラクターの指導による実技が行われました。2日目は、巡回指導における指導者の役割の確認と実技の振り返りが行われました。指導者は、訪問した幼稚園・保育園・こども園の子どもたちが初めて出会う指導者としてサッカーが楽しい・体を動かすことが楽しい・もっとやりたいと思ってもらえるような指導を個人差に配慮しながら「心を込めて」行うことが大切であると力説されました。兵庫県下で開催される巡回指導では、園児だけではなく園の先生方、保護者の方がたにも喜んで頂ける指導を心がけましょう!!

兵庫県では、6月17日(日)30日(土)の両日に県下13都市協会の巡回指導担当者を対象に今回の伝達講習会を開催する予定です。
(副委員長・キッズリーダーインストラクター岡俊彦)

JFA キッズサッカーフェスティバル 2018 兵庫 in ガバナーカップ

2018年3月24日(土)みきぼう補助競技場で「JFAキッズサッカーフェスティバル」を行いました。

広い芝生のグラウンドで「はあはあ」と言い、顔を赤らめて真剣なまなざしで駆け回る子どもたちのプレーを間近に見ていると、こちらの気持ちも引き締まります。サッカーの楽しさを、身体を動かす喜びを、少しでも分かってもらえればうれしいです。

最後に、ドイツのシュトゥットガルトU-18の選手からプレゼントをいただき、記念撮影を行いました。
(普及部 岡部信雄)



麻疹流行と予防接種

普段はマスコミに大きく報道されることはありませんが、実際は世界中で、はしか(麻疹)の患者は毎年多発しています。アフリカ・東南アジアで特に多く、今年はヨーロッパ諸国でもかなり大きな流行がありました。沖縄での麻疹の流行が愛知県や東京などに飛び火しています。この「キッズ通信」が配布される頃には鎮静しているかも知れませんが、麻疹は感染力が強く(インフルエンザの数倍)、手洗い・マスクでも予防効果を期待できません。また症状が非常に重く有効な薬もありません。肺炎・脳炎といった重い合併症を発症することもあり、悪くすれば生命に関わることもあります。

予防のためにワクチンを接種するのが唯一の対処方法でしょう。1977年以降は麻疹ワクチンが義務化されました。したがって現在40歳以下(経過措置などで年齢にバラツキあり)でワクチンを接種した人は多くいるのですが、当時は1回接種だったため免疫力は減弱しています。2006年以降は2回接種となっています。母子手帳で確認の上、未接種あるいは一回だけ接種であれば早急に接種を受けるようお勧めいたします。このことは今回流行のためだけではなく、将来に備えても考慮されるべきだと思います。ただ、麻疹単独ワクチンは払底しており、麻疹風疹混合ワクチンになるでしょう。

最近、赤ちゃんのワクチンが増えてきました。2ヶ月過ぎから始まるのですが、B型肝炎ワクチン、ヒブ(インフルエンザ菌)、プレベナー(肺炎球菌)、四混(ジフテリア・百日咳・破傷風・ポリオ)など。これらは不活化ワクチンなので1歳までにそれぞれ3回ずつ、BCGが1回あり計13回注射しなければなりません。1歳過ぎから麻疹風疹混合ワクチン、水痘ワクチン、自費負担で流行性耳下腺(おたふく)ワクチン、3歳からは日本脳炎ワクチンなどたくさんあります。これらはいずれも罹患すると大変苦勞する疾病です。

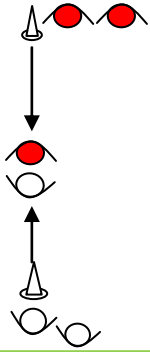
サッカー少年・少女たちも日々健康な学校生活やクラブ活動をおくるため、また将来海外遠征の機会などもあるかも知れません。接種は是非受けておいたほうが良いと考えます。



(医学部 てい小児科 鄭 源紀)

キッズドリル

コーンタッチじゃんけん



コーンから先頭の選手がスタート
相手選手と出会った所で止まりじゃんけん
勝てばそのまま進み、負けたチームは次の人がスタートし出会った所でまたじゃんけんを行う。
相手チームのコーンにタッチ出来れば勝ち

発展：ドリブルで行い、相手の前でしっかりボールを止める（止める技術・相手を観る）
※ スラローム、カーブにする等移動方法を複雑化

ボールなしの状態だとサッカーが苦手な選手でも活躍する事が可能

Key

- ・相手をしっかり観よう
- ・自分の順番をしっかりと確認しておこう
- ・ボールを運ぶ技術
- ・ボールを止める技術

(JFA 公認キッズインストラクター 安部井 雄太)

食育コラム

疲れたとき、甘いものがほしくなるのはエネルギーになる糖分（糖質）を脳が欲しがっているからといわれます。実際甘いものをとると元気になったように感じます。ストレスを解消してくれたり、速やかにエネルギーにかわるので疲労回復の効果が期待できます。

一方で砂糖を多く含むものを大量にとるとビタミンその他も消費してしまうことになり、かえって疲れがとれにくくなります。逆効果にならないためには一度にとりすぎないこと、できれば一緒にビタミンやミネラルもとれるものを選ぶのがポイント。たとえばジュースなら清涼飲料水より果汁 100%のジュースがおすすめです。フルーツの甘みの成分は果糖です。とくに柑橘類がいいといわれるのは、エネルギーの代謝をスムーズにするなど疲労回復に効果のあるクエン酸を多く含んでいるからです。ドライフルーツは栄養がぎゅっと凝縮していますので鉄分やカルシウム・カリウムなどミネラルがとれます。

甘いものは上手にとれば疲労回復につながります。ぼーっとしたり集中力がきれることを防ぐためにも大事です。エネルギーをしっかりとりたいときはおにぎりやバナナ、ヨーグルトなどの補食と目的にあわせてとるようにしたいですね。

(医科学部 管理栄養士 原田亮子)



キッズリーダーインストラクター養成講習会に参加して・・・

【JFA キッズリーダーインストラクター養成講習会@静岡県三島市：帝人アカデミー】

2018年5月11日（金）～5月13日（日）多くの「学び」と人との「出会い」に心を躍らせ心を通わせ全国各地 35名の仲間と共に「感動の3日間」を真剣に楽しんで参りました。

よく「子どもたちのために」といいますが、「何が、どのように、子どもたちのためなのか?！」今回の講義や実技・指導実践を通して改めて学びなおし、考えるキッカケとなりました。

また、知識（ガイドラインやHOW TO）以外の部分での学びや気付きも多く吸収できました。今後も経験を重ねる中で常に自問自答を行い、よりよい環境を整え「心から子どもたちのために♪」と伝えられるインストラクターを目指し活躍できるように努めて参ります。素敵な環境へ派遣くださり、本当にありがとうございました。

(JFA 公認キッズリーダーインストラクター 田中啓介)

外で遊ぶことが減った現代の子どもたち

外遊びが減ったことにより、体力の低下、生活習慣病の低年齢化などが進んでいます。

また、すぐにキレル、集中できない、落ち着きがない、ひきこもるといった問題を抱える子どもも増えています。

スポーツは健康な身体をつくるだけではなく、挑戦する気持ちや失敗や挫折に負けない強い心を育みます。

また、多くの友だちやコーチと接する中で、協調性やマナー、思いやりの気持ちなど社会性も学べます。スポーツの素晴らしいところは、そういった人間として重要なものを“楽しみながら自然に習得できる”ところではないでしょうか。我々は子どもたちの健やかな成長に寄与できるように努力いたします。（キッズ委員長 川瀬良裕）

JFA キッズサッカーフェスティバル

JFAキッズフェスティバル2018 兵庫 in 但馬ドーム

日 時：6月24日（日）

時 間：受付@9：30～ フェスティバル開始@10：00～

場 所：全但バス但馬ドーム多目的グラウンド（豊岡市日高町名色）

参加費：500円（当日、受付にて徴収）

申込みリンク：<https://ssl.form-mailer.jp/fms/1ef66f14568571>

申込み〆切：6月9日（土）



詳しくはホームページを
ご覧下さいネ♪

info@hyogo-fa.gr.jpへ
どしどしお寄せ下さい。

皆様のご訪問を心より
お待ちしております
(編集F)

6月10日(日)ノエピアスタジアム神戸で開催



<発信元> (一社) 兵庫県サッカー協会キッズ委員会

住 所：神戸市中央区八幡通 2-1-10

電 話：078-232-0753 FAX 078-232-4647

URL：<http://www.hyogo-fa.gr.jp/>

メール：info@hyogo-fa.gr.jp

